

国際関係学部で「出会う」 ■■■■■

# 国際関係学部

*School of International*

■ 国際関係学科 ■ 国際言語文化学科 入学定員 計180人



国際関係学部3年  
藤原倫さん

## 学生 × 学部長 特別対談 デアイとミライ

どのような研究や学びができるのか  
教えてください。

剣持: 国際関係学部には、国際公共政策、国際開発、共生社会という三つのプログラムがあり、国際社会を法学、政治学、経済学、人類学、社会学など様々なアプローチから学び、政策提言能力を備えた実践力を身につけることを目指しています。国際言語文化学科には、グローバルコミュニケーション、比較文化、日本、アジア、ヨーロッパの5つのプログラムがあり、世界各地の言語、文化、歴史を学ぶことで、国際相互理解に貢献できる人材の育成を目指

ています。藤原さんは国際言語文化学科の学生ですが、入学の際の動機はなんですか。

藤原: 国際系、特にフランス語に興味があり、それらを勉強できる大学を探していたのですが、静岡県立大学では、国語や英語の教員免許など多くの資格が取れること、海外だけでなく日本文化も同時に学ぶことができることなどから、まだ大学卒業後のやりたいことがはっきりしていない自分にとって、広い選択肢があることで、いろいろな知識を得られる機会があると思い、選びました。また、図書館や美術館が近く、勉強以外の文化的な環境が整っていることにも魅力を感じました。

現在行っている研究や学びについて  
具体的に教えてください。

藤原: 私はフランスについて研究するゼミに所属して



おり、現在は19世紀のフランスの社会構造について当時の服装から考えるという内容の文献を読んでいます。その文献を読んでゼミ

内でディスカッションをすると、現代と当時の服装の違いから、ジェンダーや差別などの問題にも発展していくので、様々なことを学ぶことができています。また、静岡県立大学にはフランスへの交換留学制度があるので、国際関係学部で学んだ知識とリアルタイムで動いているフランスの状況とをつなげたいと考え、フランスへと留学に行く予定です。

剣持: 藤原さんが留学するリール政治学院は、社会問題にも意識の高い学生が多いところですよ。現地では、授業だけでなく周囲の学生からも学ぶことが



Relations

## グローバル化時代の実践知を育む

地球次元のマクロな構想力と地域次元のミクロな洞察力を兼備し、  
さまざまな課題に適切な判断を下して行動できる優れた人材の育成を目指します。



国際関係学部長  
剣持久木

多いと思います。留学するためにフランス語をしっかりと勉強していると思いますが、英語ももちろん大切です。そして、本学部では日本文化の教育にも力を入れています。国際交流にとっては相手の国だけでなく、自分の国の文化への理解も大切です。ぜひその分野も忘れないでください。



将来のために努力していることについて教えてください。

藤原:積極的にカンパセーションパートナーに応募したり、留学したりして知見を広げようと思っています。国際関係学部で勉強していると、知らず知らずの

うちに自分が偏った考えをしていたことに気づくこともあるので、いろいろな考え方をしている人がいるということ、異文化交流を通して知覚し、知見を広げることが心掛けています。

剣持:とても良い心がけですね。英語や語学を学ぶことが好きな学生はもちろんですが、藤原さんのように好奇心旺盛に自分の関心を深める意欲のある学生の入学を期待しています。国際関係学部では、世界中の国々や地域を様々な角度から分析している専門家が、皆さんの好奇心に応えてくれます。さらに、様々な国から来ている留学生の人たちとも積極的に交流して欲しいと思っています。

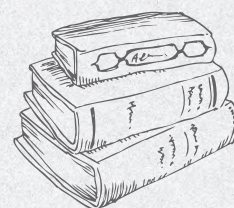
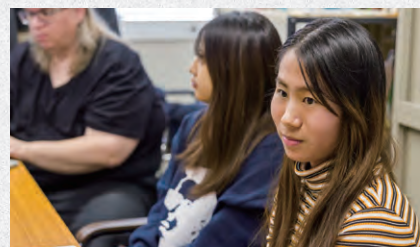
国際関係学部への入学を目指す受験生に、アドバイスやメッセージをお願いします。

藤原:得意科目を伸ばしつつ、ニュースや新聞を見て、

時事的な事柄にも関心をもってほしいです。自分もこれまではメディアで流れてきた情報を鵜呑みにしていましたが、時事問題に興味を持ち、知識をつけることで、その社会的背景などを踏まえて自分で判断できるようになってきました。このように、入試のための勉強だけでなく、人としての教養をつけられる学びができると良いと思います。

剣持:英語の勉強は、受験のためだけでなく大学に入ってから、もっとも大切な科目の一つであると思って頑張ってください。国際関係学部では語学研修や交換留学で海外に行くチャンスも多いですが、外国から本学部に来る留学生も多く、本学部の中にも小さな国際社会があると言えます。そのような環境を存分に活かす意欲のある皆さんを歓迎します。世界遺産、富士山を望む静岡のキャンパスでお会いしましょう。





01

学科紹介

Class

グローバル社会で活躍できる  
教養人の育成を目指して

## 国際関係学科

ボーダレス化と多様化が進む  
世界の諸問題に多角的にアプローチ

国際関係学科は、ボーダレス化と多様化が進む国際社会の諸問題に政治学、経済学、法学、社会学、文化人類学、社会心理学などのさまざまな方法でアプローチします。共生社会の研究を通して、複雑化する社会の中で目の前の他者を理解し、多様な価値観を互いに尊重して協働できる人材を育てることを目指します。また貧困や格差のない、平和で発展的な国際関係の構築に向けて、国際公共政策の研究から得られる発信力と国際開発の研究で磨かれる現場感覚を兼ね備えた人材を、理論と実践の両面から育てることを目指した教育・研究を行います。

### ▼ 卒業後の主な活躍フィールド

|        |                                      |
|--------|--------------------------------------|
| サービス業  | 宿泊・外食産業、旅行・エアライン、放送・広告業など、幅広い分野      |
| 製造業    | 鉄鋼、化学、食品、電子機器、自動車、ロボットなどのメーカーや国際部門など |
| 運輸・通信業 | JRや私鉄などの旅客や貨物、ソフトウェア業や情報処理・提供サービスなど  |
| 卸売・小売業 | 企業向けの卸売から一般消費者向けの小売まで、多種多様な商品・分野     |

## 国際言語文化学科

言語と文化の理解を通して、  
グローバルな相互理解を目指す

国際言語文化学科は、国際相互理解の基礎となる言語と文化の理解を重視したうえで、世界の諸地域の思想・歴史・社会について教育・研究しています。英語と日本語の探究を通してグローバルなコミュニケーションを考える、多様な社会と文化を複眼的な視点から読み解く、グローバル化時代を文化の面から支えるために日本を深く学ぶ、発展する現代アジアの諸問題を多角的に考える、多様性と共同性を併せ持つヨーロッパの魅力を探究する。こうした、さまざまな角度からのアプローチでグローバルな相互理解を目指します。

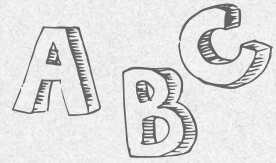
### ▼ 卒業後の主な活躍フィールド

|        |                                   |
|--------|-----------------------------------|
| サービス業  | 宿泊・外食産業、旅行・エアライン、放送・広告業など、幅広い分野   |
| 金融・保険業 | 銀行業、信託業、証券業のほか、生命保険業、損害保険業、共済事業など |
| 公務員    | 官公庁、地方自治体、病院等の職員や、公立学校の教員など       |
| 留学     | 海外の大学、専門学校、語学学校などへの進学             |



## 02 ピックアップ 授業 Pick up

### 多様な分野での活躍ができる 能力育成を考慮した授業展開



#### PBL English II

「Project Based Learning in English II」は学生中心のアクティブラーニング授業です。生徒の知識とスキルは、英語で読み、書き、話し、聞くことによって成長します。学生たちはSDGsを深く理解するためにフィールドワークを行います。学生たちのプロジェクトは世界をより良い場所にします。



#### 国際経済法

国際経済法の授業では、国際貿易、投資、金融の法的枠組みについて詳細に勉強しています。世界貿易機関(WTO)協定や投資仲裁の理解を深めるとともに、近年注目を集めている米中貿易紛争の背景や影響、その他の国際的な経済問題についても総合的に取り上げます。この授業を通じて、グローバルビジネス環境での複雑な課題を法的視点から分析し、それを解決するための知識とスキルの習得を目指します。



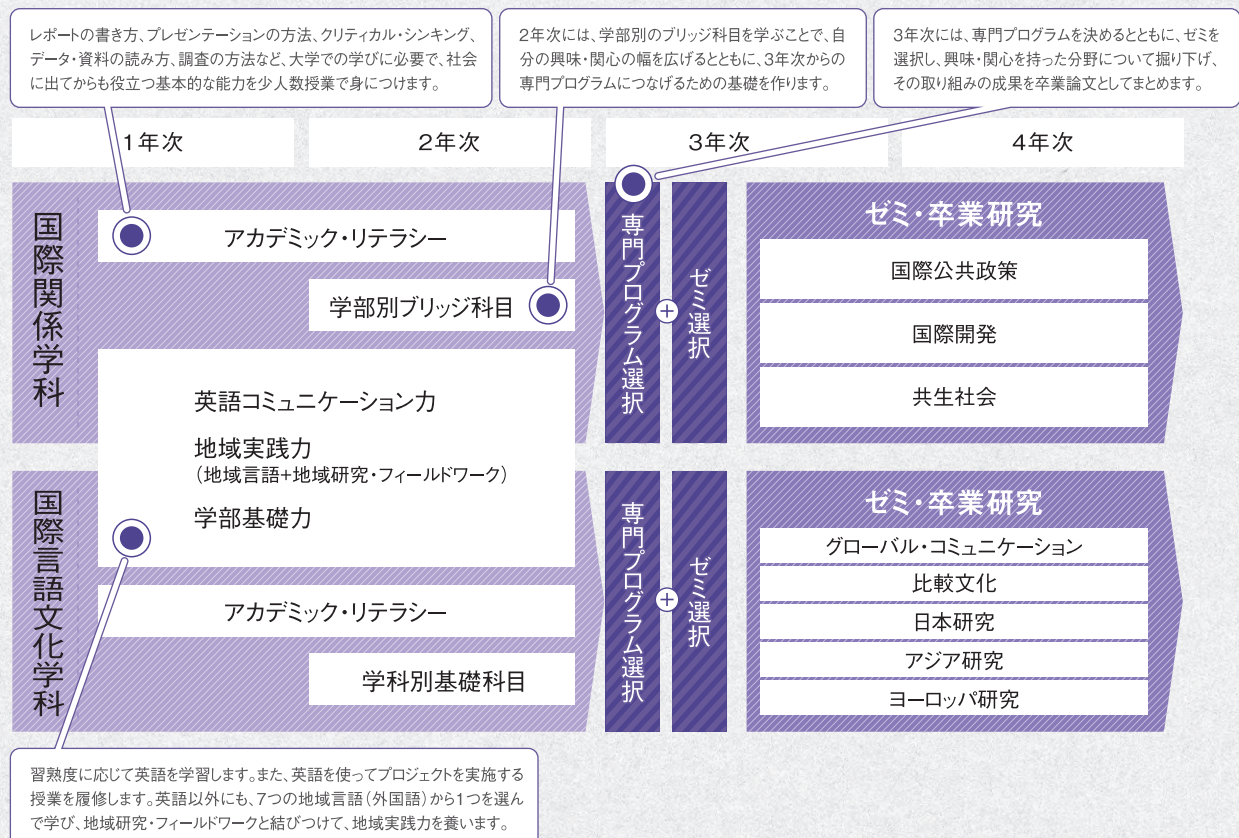
#### 比較文化入門II

イギリスの地域言語の存在を社会における言語の役割と関連づけて考察する授業です。地域言語の現状を伝える英文記事を読み、その事例を通して話者のアイデンティティ、優勢言語と少数派言語の並存状況、言語の維持・発展に向けた取り組みなどについて学びます。自分で設定したテーマを掘り下げて発表し、クラスで話し合いながら理解を深めます。



## 03 概略チャート Chart

### 国際関係学科と国際言語文化学科の 概略チャート





## 研究室紹介



### 01 ピックアップ研究室

国際関係学科

**二羽 泰子 研究室**

研究分野

障害学・共生の社会学

二羽ゼミでは、フィールドに飛び込んで人々の声から学ぶこと、学んできたことをフルに活用して考えること、の両面から、排除や差別を経験する人々との共生の問題と向き合います。たとえ同じフィールドに行ったとしても、そこには十人十色の学びがあります。それぞれが関心のあるディスカッションテーマを設定し、ゼミ生同士で議論することで、自らの世界を広げたり、考えを深めたりします。そうした学びを重ねるうちに、関係ないように見えた異なる研究テーマにも、思わぬ共通点が見いだされたりします。学生それぞれが自ら学び取ってきたことを発表することで、お互いの経験や考えから学び合い、さらなる学びへとつなげていきます。

ゼミで学ぶことは研究だけではありません。マイノリティについて知りたいという探究心から始めた研究が、実は自分自身と向き合うことと同義だったことに気づかされたり、たいへんでかいそうな人たちとして線引きしてきた人たちからたくさんのことを教えてもらったり、共生を研究することを通じて、自らの生き方と向き合う機会となり、世界が広がっていくのです。

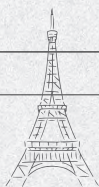
### 02 ピックアップ研究室

国際言語文化学科

**塩崎 悠輝 研究室**

研究分野

イスラーム学・地域研究



この研究室では、3年生と4年生が、それぞれのやり方で、2年間を通して東南アジアや、その他のアジアの国との関わりを深めていきます。アジアの国に関わっていくやり方は、人によって様々です。

インドネシアやスリランカ、ベトナム、ミャンマー、中国といった国からの留学生がいて、自分の国と日本との関係について調べている人もいます。国籍は日本であっても、アジアの国にもルーツを持っている人もいます。アジア諸国の大学に留学する人もいます。そうやって、2年間を通して、政治や経済のこと、宗教や芸術のこと、食べ物やドラマのことなど、とにかくアジアの国について調べて卒業論文をまとめていくことで、今後の人生で、多かれ少なかれアジアの国と関わっていく足がかりをつくります。

卒業後、就職してその国に関係のある仕事をする、ということもあれば、大学院で研究する人、個人的なつきあいでアジア諸国の人々と関わっていくなど、人それぞれです。ゼミは、アジアについて学ぶとともに、自分の人生を、アジアに関わりのある人生にしていくための足がかりをつくれる場でもあります。





## OB・OG紹介



静岡市役所  
高齢者福祉課 高齢者支援係 勤務

野田穂乃花さん

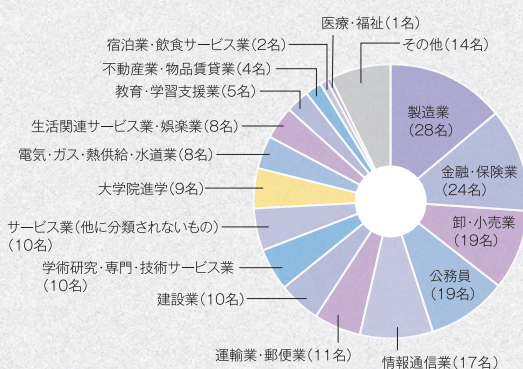
2022年3月卒業

私は静岡市役所で高齢者の方が住み慣れた場所で安心して暮らせるよう、高齢者福祉施策の企画・調整や、老人福祉施設の管理、高齢者の生きがい対策、在宅福祉などの業務を行っています。在学中は3年次からゼミに所属し、メディア・コミュニケーション論について学びました。国際関係学部で学ぶことが出来る分野は、政治、文化、経済、言語など幅広く、はじめはやりたいことが定まっていなくても、自分の興味のあること、好きなことを見つけることができます。授業ではグループディスカッションを行う機会も多く、同級生との関わりの中で色々な価値観や視点に触れることができるのも魅力だと思います。また、授業だけでなく、部活動やアルバイトを通して大学時代に様々な人と関わった経験は、市職員として仕事をする上で大いに役立っています。ぜひ、静岡県立大学で様々なことに挑戦し、充実した日々を過ごしてください。

## 進路状況

2023年度卒業生

学部卒業生・  
大学院修了者



## 主な就職先(過去3年)

中部スカイサポート  
天野回漕店  
タミヤ  
静岡鉄道  
ジェイアール東海ツアーズ  
日本平ホテル  
楽天  
集英社

静岡ガス  
テレビ静岡  
デンソー  
近鉄エクスプレス  
中島屋ホテルズ  
スズキ  
ヤマハ発動機  
矢崎総業

臼井国際産業  
鈴与  
TOKAIグループ  
ヤマザキ  
三井化学  
旭化成  
東京海上日動火災保険  
明治安田生命保険

日本生命保険  
静岡銀行  
みずほ証券  
静岡県  
静岡市  
静岡県教育委員会(高校教員)

## 取得資格のピックアップ ▶ 取得できる資格一覧はP63参照

### ・高等学校教諭一種免許状(英語または国語)

高等学校での英語または国語の教員免許を取得することができます。また、国際化する時代に対応し、外国人に日本語を教える日本語教員養成課程も整備され、所定の単位修得により、「日本語教員養成課程・単位修得証明書」を発行しています。

### その他の取得可能な資格

### ・社会調査士

世論や市場動向、社会事象等をとらえることのできる能力を有する「調査の専門家」としての資格です。



# 経営情報学部

*School of Management  
and Informatics*

■ 経営情報学科 入学定員 125人



経営情報学部3年  
浜田梨良さん

## 学生 × 学部長 特別対談 デアイとミライ

どのような研究や学びができるのか  
教えてください。

六井:経営情報学部では経営、総合政策、観光、データサイエンスの4分野を柱とし、各分野における専門的な学びと各分野をまたぐ領域横断的な学びの両方が可能です。文系、理系の垣根を超えた学びと研究を通して、次世代の新しいイノベーションを担う人材を育成しています。浜田さんは、どうして本学部を選んだのですか。

浜田:高校で学んだ経営や情報の知識、特にプログラミングについて詳しく学びたいと思い、両方の学

びを深めることができ  
る経営情報学部を選  
びました。また生徒会  
長をしていた経験から  
教師という職業にも興  
味があり、教員免許を  
取得できることが大きな魅力だと感じました。

六井:なるほど、幅広い分野に興味があるんですね。  
でしたら本学部は最適だと思います。

現在行っている研究や学びについて  
具体的に教えてください。

浜田:経営、総合政策、データサイエンスの3つの  
メジャーと商業、情報の教員免許の取得を目指  
しています。将来的にはデータサイエンスと教育  
を組み合わせた研究に取り組み、情報技術を教



育現場で効果的に活用する方法を追求したいと  
考えています。研究を行うための基礎的な情報  
技術の講義や国の教育政策、社会における組織  
や個人の在り方など幅広く学んでいく予定です。

六井:現代社会は多様化しており、様々な視点で  
物事を考え、取り組む必要があります。また、経  
営や政策に関する知識だけでなく、これらのデー  
タを分析する技術も必要ですし、様々な分野で  
マーケティングの知識も求められています。こう  
した技術を教育現場で有効活用できたら、能動  
的に学ぶ生徒が増えるかもしれませんね。興味  
のある分野を伸ばそうと考えれば、関連する他の  
分野の能力も必要になります。ひとつの分野に拘  
らず、幅広く知識と能力を伸ばしてください。

将来のために努力していることについて  
教えてください。



## 文系・理系の枠を超えて経営、総合政策、データサイエンス、観光マネジメントを融合した問題解決力を身につける

最先端の「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の4分野の融合と専門性を磨くことで、現代社会の各分野でイノベーション(革新)を担う問題解決型の人材の育成を目指します。



経営情報学部長  
六井 淳

浜田:何事にも全力で突き進んでしまう性格ゆえ、心身が疲れてしまい、他のことに興味を持ってないことがあります。心身ともに健康であることが学びを豊かにし、新たなことにも興味を持つことができると思います。このため、完璧にこだわり過ぎず、力を抜くことを覚えようと努力しているところです。

六井:積極的に様々な体験をし、充実した大学生活を送る学生が多いことは本学部の特長のひとつです。そうした素敵な個性を持つ学生に加えて、経営・政策・観光・データサイエンス各分野のスペシャリストである教員が揃っていることも我々の強みです。浜田さんも心身を健やかに保ちながら、多くの体験をしてください。授業だけでなく、ゼミ活動などを通して教員と交流することで、まったく異なるモノの見方や考え方を知ることができます。このような多角的体験のできる学部はほとんどありません。

浜田:経営情報学部は多様な学び方があり、自分に合ったスタイルで学びを深めることができます。選択肢が多い分、悩むことも沢山ありますが、将来の進路の幅が広がるというメリットはそれ以上に大きいです。また大学は色々な背景を持つ人から多様な価値観を吸収し、自分の視野を広げ、知識だけでなく人として成長できる素敵な場所でもあります。かたいことを述べましたが、一番は自分が楽しむことです。そのためには健康に気をつけて受験を頑張ってください。



経営情報学部への入学を目指す受験生に、アドバイスやメッセージをお願いします。

六井:受験では、文系、理系で受験科目が異なりますが、経営情報学部は文理融合型の学部です。複数の分野に興味を持ち、領域横断的に知識を活用したい方の入学を望みます。これまでは、漫然と与えられた科目を勉強していたかもしれません。本学部では、どの分野の学びがどの分野の学びとどう関連しているのか考えて学ぶ必要があります。積極的に様々な学びを希望される方はきっと満足できるでしょう。







01  
学科紹介  
Class

文系・理系の枠を超えて、経営・総合政策・データサイエンス・観光マネジメントを融合した問題解決力を身に付ける

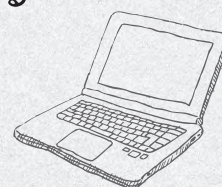
## 経営情報学科

### 現代社会でイノベーションを担う 問題解決型の人材を育成

現在、我が国は、経済・社会のグローバル化、少子高齢化など、国内外からの厳しい環境変化に見舞われ、多くの課題に直面しています。そうした変化に対応して新たな発展をしていくために、現代社会の各分野で、イノベーション（革新）を起こすことが求められています。本学部は、「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の4分野の融合と専門性により、社会においてイノベーションを担う問題解決型の人材を育成します。初年次において4分野の基本的知識を得た後で、4つの分野毎に専門性を磨くことで、1つ以上の専門性を持ちながらも関連分野に精通した人材となることができます。

#### ▼ 卒業後の主な活躍フィールド

|              |                                             |
|--------------|---------------------------------------------|
| 一般企業・金融機関    | 情報処理能力や会計、マーケティングの知識を駆使して活躍するビジネスリーダー       |
| ソフトウェア産業     | 企業経営・会計・自治体経営など幅広い業務知識を活用し実用的システムを開発する情報技術者 |
| 自治体・官公庁・医療機関 | 公共経営に興味をもち、経営感覚を持った公務員や病院、福祉施設などの職員         |
| 大学院          | イノベーションを志向する高度専門職業人や情報分野の研究開発の専門家を目指す人      |



### Topics

#### 知財活用ビジネスアイデアプレゼン大会で ダブル受賞

2023年11月に開催された「第8回学生知財活用ビジネスアイデアプレゼン大会」(主催 静岡県産業技術振興財団)で、岩崎ゼミの2チームが、優秀賞をダブル受賞しました。

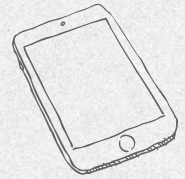
このコンテストは、県内企業の保有する知的財産(特許技術)を活用したビジネスプランを学生が提案するものです。過去の受賞アイデアは、実際に商品化もされています。







## 多様な分野での活躍ができる 能力育成を考慮した授業展開



### 人工知能

現在、人工知能関連技術を用いたサービスが、数多く活用されるようになっていきます。そして、今後も、さらなる発展が期待されており、その重要性が増していくと考えられます。

本講義では、人工知能に関係している技術を、基本的なところから幅広く学んでいきます。また、次年度以降に開講される、より専門的な講義につなげていきます。



### マーケティングI

どんなに素晴らしい商品も「顧客」がいなければ、ないのと同じです。マーケティングは、一言でいうと「顧客創造のための活動」です。

この講義は、顧客創造の基礎力を身につけることを目標としています。講義では、マーケティング理論のみならず、地域経済で生じている事例もとりあげ、理論を使って自ら考える力とマーケティングの実践力を高めていきます。

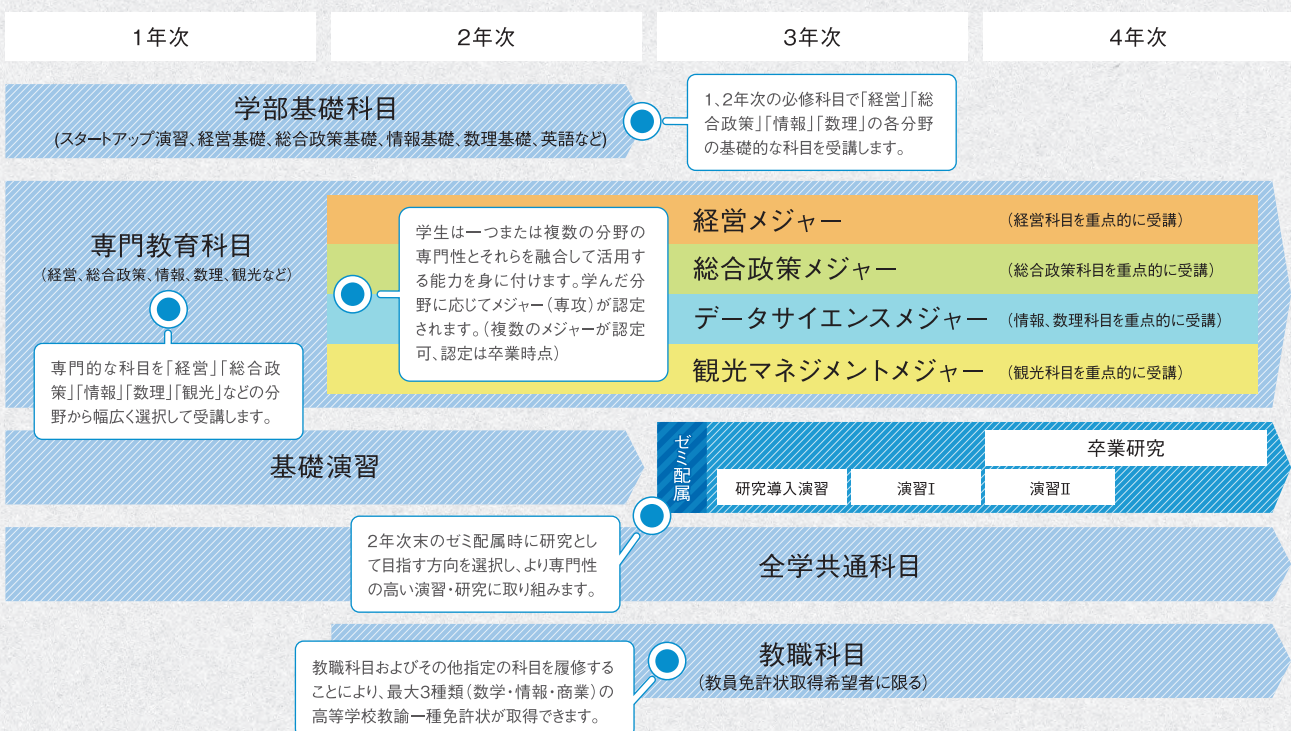


### 地域福祉マネジメント論

地域を取り巻く状況が大きく変化する中、多様な主体の参加・協働により、世代や分野を超えてつながる地域共生社会の実現が目指されています。本講義では、地域における住民生活の実態・課題を踏まえ、一人ひとりの生活を支援するための事業・取組の企画や運営、評価、今後の地域づくりの展開について学びを深めます。



## 経営情報学部の 概略チャート





## 研究室紹介



## 01 ピックアップ研究室

経営情報学科

## 渡邊 貴之 研究室

研究分野

データサイエンス

私たちの研究室は、経営・公共政策・観光など社会の各分野のデータを収集し、情報・数理の手法を用いて分析することを実践しています。それでは、そのようなデータはどのような手段で収集するのでしょうか？手段は1つではありません。顧客アンケート、SNSへの投稿データ、Webサイトやスマホアプリのログ、GPSによる位置情報の移動履歴など、ありとあらゆる手段によりデータを収集し、統計的な分析・モデリング・シミュレーションに活用します。観光客のアンケートデータが必要であれば、実際に観光地に出向いてフィールドワークを行い、対面でアンケートを集めることもあります。アプリを用いたデータ収集が必要であれば、プログラミングによりアプリの開発も行います。実社会では、データを無闇に集めたとしても分析できなければ宝の持ち腐れです。逆に、単に待っているだけではデータは集まってきません。私たちの研究室では、自治体・民間企業・交通事業者等と複数の共同研究を展開し、リアルなデータを収集・分析して得られた価値を社会に還元する活動を行っています。これらの活動は、文系・理系の特徴を合わせ持つ学際系である経営情報学部だからこそできる活動と言えます。

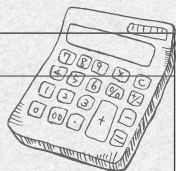
## 02 ピックアップ研究室

経営情報学科

## 国保 様子 研究室

研究分野

組織マネジメント、ソーシャル・ビジネス



経営情報学部・経営分野の国保ゼミでは、人と組織にまつわる経営上の課題をテーマに研究活動を行っています。3年時はプロジェクト学習(PBL)を採用しており、前期はチームで、後期は個人で1つのプロジェクトを担当し、調査分析や提言を行っています。大学で学ぶ経営学や組織論の知識を活かしながら企業や地域の問題解決に取り組む経験は、研究に必要な基礎的な思考力や社会人基礎力を涵養することにも繋がります。4年時は組織や人をテーマにした卒業研究を行います。学外の企業に協力してもらいながら研究論文を書くという作業は、卒業後に仕事で求められる基礎スキルや、チームで協働するためのコミュニケーション力のトレーニングにもなっています。

また地域に開かれた研究室を目指しており、研究室に様々な人を招いて問題解決やイノベーションのための対話の場を作っています。2019年には「KOKULABOフューチャーセンター」がGood Design賞(教育・推進・支援手法)を受賞しました。





## OB・OG紹介



## 静岡県立静岡高校 勤務

## 佐野 遼平さん

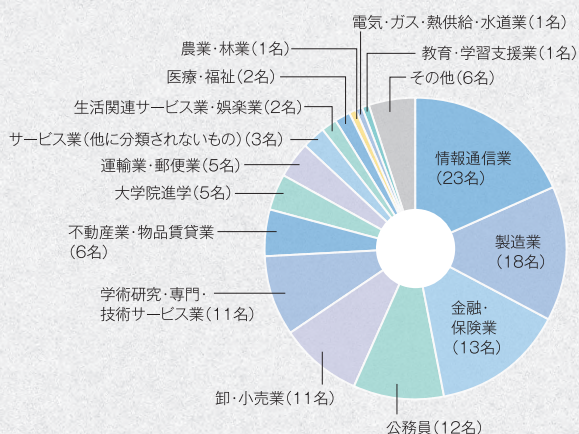
2011年3月卒業

私は数学の教諭として、これまで高等学校3校の教壇に立ってきました。経営情報学部では、数学と情報の教員免許を取得したので、小規模校に勤務した際には情報の授業を担当したこともあります。また、前任の商業高校では、経営情報学部で学んだ簿記や情報の知識が生徒と関わる上で役に立ちました。学校の先生の主な仕事は、授業や部活動などを通して生徒と関り、その成長をサポートしていくことです。また近年では、学校の内外の連携を密にして、保護者や地域の方々なども巻き込んだ魅力ある学校作りをしていくことが、私たち公立高校の教職員には求められています。そんな中、経営情報学部で学んだ経営やマーケティング的な発想を活かすことができると私は考えています。様々な分野での学びは、将来思いもよらない形で役に立つこともあります。経営情報学部で学び、多くの知識や経験を携えた人材として、社会にはばたいていってください。

## 進路状況

2023年度卒業生

## 学部卒業生・大学院修了者



## 主な就職先(過去3年)

|                |            |                   |        |
|----------------|------------|-------------------|--------|
| 富士通            | 遠州鉄道       | 第一生命保険            | 静岡県警察  |
| 静岡新聞社・静岡放送     | 静岡鉄道       | 静岡銀行              | 法務省    |
| 日立ソリューションズ     | TOKAIグループ  | 清水銀行              | 静岡県    |
| ヤマハモーターソリューション | サーエナジー     | 野村證券              | 静岡市    |
| 鈴与             | アイリスオーヤマ   | 静岡県労働金庫           | 浜松市    |
| マイナビ           | アイエイアイ     | 船井総合研究所           | 名古屋国税局 |
| しずおかオンライン      | スズキ        | 有限責任監査法人トーマツ      |        |
| フジドリームエアラインズ   | 日本生命保険相互会社 | ソニー・ミュージックソリューション |        |

## 取得資格のピックアップ

▶ 取得できる資格一覧はP63参照

## ・高等学校教諭一種免許状(数学・情報・商業)

教育実習等所定の科目を履修することで、高等学校の数学・情報・商業の教員免許が取得できます。各自の履修スタイルに合わせて複数の教科を組み合わせて取得することができます。3教科の教員免許を一度に取得できる学部は、全国でも希少です。

## 次の資格試験を想定した講義科目を用意

|       |             |
|-------|-------------|
| TOEIC | ITパスポート試験   |
| 簿記検定  | 基本情報処理技術者試験 |